

《行事開催の記録》平成 23 年度 東京シンポジウム

現場で活躍する森林 GIS—市町村森林 GIS—
開催日：平成 24 年 2 月 7 日（火）11 時～16 時 30 分
場 所：東京大学農学部 弥生講堂

新潟大学 村上拓彦

今年度の東京シンポジウムは「現場で活躍する森林 GIS—市町村森林 GIS—」と題して去る 2 月 7 日に開催致しました。森林総合研究所の鹿又秀聡氏のコーディネートで熊本県からお二人の講演者をお招きし、市町村 GIS に関して先進的な話題を提供していただきました。100 名を超える参加者があり、あらためて現場サイドの話題に帯する関心の高さを知ることができました。賛助会員企業の皆さまには話題提供ならびに企業展示にご協力いただきありがとうございました。

（開催内容）

■【賛助会員による森林 GIS のデモ】 11 時～16 時 30 分
東京スポットイマージュ、日本森林技術協会、パスコ、北海道地図、
パシフィックコンサルタンツ

■【シンポジウム】 13 時 00 分～16 時 30 分

●13:00 開会宣言・会長あいさつ

●13:05 【講演】

川村 竜哉（林野庁）

「森林 GIS 関連予算について」

鹿又 秀聡（森林総合研究所） 趣旨説明

岩下 信正（熊本県森林組合連合会）

「市町村森林 GIS 導入に向けた取り組み」

●14:15 【講演】

橋口 良一（天草地域森林組合）

「市町村森林 GIS に期待すること—森林組合の立場から—」

鹿又 秀聡（森林総合研究所）

「森林 GIS と木材安定供給」

●15:45 【技術報告】

東京スポットイマージュ 「高分解能衛星 Pleiades について」

パシフィックコンサルタンツ（株） 「システムからみた森林計画制度改正への対応」

日本森林技術協会 「森林計画における空中写真の活用」

●16:30 閉会



